

第 52 回 入学式式辞

- ・ 竜神中学校に 52 回目の春がきました。桜の花は皆さんの入学を待っていてくれたようですね。花の彩りに心が踊ります。
- ・ 今日の良き日に、豊田市議会議員 杉本 寛文 様はじめご来賓の皆様のご臨席のもとで、第 52 回入学式を挙行できますことに、心より御礼申し上げます。
- ・ さて、234 名の新入生の皆さん、入学おめでとう。入学のプレゼントとして皆さんに 3 つの言葉を贈ります。話を聞きながら、3 つの言葉を見つけてみてください。では始めます。
- ・ これは、体育館の外にある竜神中のシンボルです。竜が翔く塔と書いて翔竜の塔と呼びます。一度は見たことがあるでしょう。
- ・ 聞きます。翔竜の塔を見たとき、何を思いましたか？今から私が 3 つのこと一つずつ言います。そういえばそう思ったなあと思う子は頷いてみてください。
一つ「大きいなあ」 二つ「銀色だなあ」 三つ「でこぼこだなあ」
- ・ 他にも、鏡になっている部分があったり、一部錆びていたり気になるところは人それぞれだと思います。
- ・ 大切なのは、「大きいなあ」と思った子は、「なぜ、こんなに大きくしたの？」 「銀色だなあ」と思った子は「なぜ、銀色？」、 でこぼこが気になった子は、「なぜでこぼこが 3 個なのか」と**心のスイッチ**を入れ、なぞの解明に一步踏み出すことです。
- ・ **心のスイッチ**を入れる練習をしてみます。次の一言で「そうか！だから！」と気づく子がきつといます。
- ・ 竜神中の校訓は、**かしこく、ゆたかに、たくましく** です。
かしこくは頭のこと、ゆたかには心のこと、そしてたくましくは足・土台です。
- ・ うれしそうな顔をした子は、心のスイッチが入っていたから、自分で考え、気づけたのです。この頭のかしこさを竜神中では【自律】と呼びます。
- ・ みんなが将来お金をかせぐ大人の社会では、今日の私のように親切にハテナやヒントをくれたりしません。だから自ら心のスイッチを入れて、チャンスをつかみ取るのです。その【自律】の力を身に付けているために、中学校の 3 年間で何度も心のスイッチを入れる練習をしましょう。
- ・ ちなみに、ゆたかに、たくましくは「・・・貢献」と先輩たちは呼んでいます。
- ・ 「・・・と貢献」って何？ 新たな疑問で心のスイッチが入った子は調べてみてください。今日、教室で配られたものの中にきっとヒントがあります。世界では自律と貢献を備えた人をドジャーズの大谷選手のような一流と言います。せっかく竜神に来たのですから、自律・貢献を備えた一竜人をみんなで目指そう。3 つの言葉わかりましたか。
- ・ **心のスイッチ・自律・一竜人**。大切にしてください。
- ・ 保護者の皆様、お子さまのご入学おめでとうございます。ご家庭のかけがえのない宝物であるお子さまを、本日より大切にお預かりし、真心を込めて育ててまいります。そして、学校と家庭、地域が手を携えて進むことで、お子さまの光り輝く確かな成長につなげていきたいと考えています。どうかよろしくお願いいたします。
- ・ 新入生の皆さんへ、最後に一言。
心のスイッチを入れてごらん。何でも楽しくなるよ。

令和六年四月五日
竜神中学校長 緒方 秀充